



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department

Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

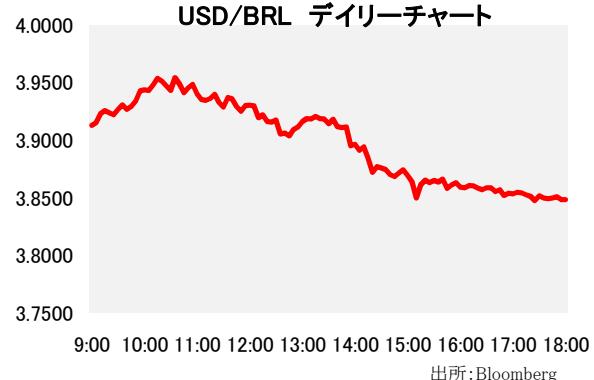
1. マーケット・レート

			10月23日	10月26日	10月27日	10月28日	10月29日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.8760	3.9070	3.8880	3.9060	3.8480	-0.0580
	BRL/JPY	Spot	31.31	30.98	30.96	31.01	31.44	+0.43
	EUR/USD	Spot	1.1012	1.1049	1.1044	1.0921	1.0978	+0.0057
	USD/JPY	Spot	121.42	121.03	120.39	121.13	121.09	-0.04
金利	Brazil DI Future	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	14.735 15.252	14.724 15.240	14.700 15.119	14.765 15.277	14.725 15.341	-0.040 +0.065
	On-shore USD	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	2.925 3.955	3.019 3.684	3.037 3.662	3.143 3.978	3.103 3.620	-0.040 -0.358
株式	Bovespa指数		47,597	47,209	47,043	46,741	45,628	-1,113
CDS	CDS Brazil 5y		454.98	450.00	442.67	446.98	444.02	-2.96
商品	CRB指数		193.715	192.280	191.336	195.074	194.159	-0.92

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

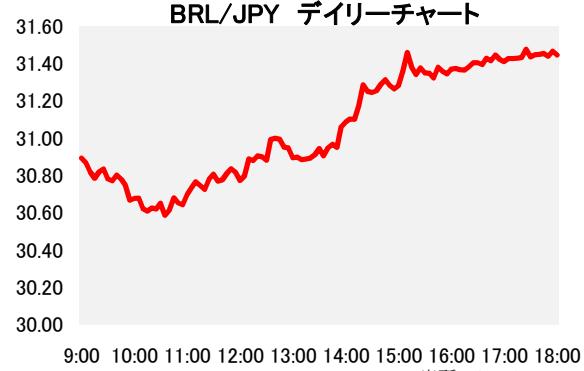
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGVインフレIGPM(前月比)	1.94%	1.89%	0.95%
中央政府財政収支	-13.5b	-6.9b	-5.1b
全国失業率	8.7%	8.7%	8.6%
CNI Consumer Confidence	--	97.3	96.3
基礎的財政収支	-16.0b	-7.3b	-7.3b
純債務対GDP比	33.4%	33.2%	33.7%
(米)GDP(年率/前期比)	1.6%	1.5%	3.9%
(米)中古住宅販売仮契約(前月比)	1.0%	-2.3%	-1.4%



3. 要人コメント

COPOM議事録	インフレは根強く残っている。必要であれば現在の水準を長期に亘って維持する。労働市場の停滞は激しく悪化している。ブラジルの非経済事象が経済に与える負の影響が大きくなっている。
----------	--



4. トピックス

- 本日のレアルは3.9150で寄り付いた。早朝に発表された9月のCOPOM議事録ではインフレ圧力が根強く、中銀は必要であれば現在の金利水準を長期間据え置くとの方針を示した。利下げによる景気刺激策が当面望めないとからレアルは軟調に推移した。また、前日のFOMCで年内利上げが示唆されたことをうけてドルが堅調に推移し、レアルは本日の安値となる3.9550まで下落した。しかし、その後発表された米第3四半期GDPの速報値が予想に満たず、9月中古住宅販売仮契約数も予想に反して前月比マイナスの結果となるとドルが売られレアルは反発した。中銀公表レート集計にかけて大口のレアル買いが出た模様で、レアルは3.84台後半までじりじり上昇した。ブラジルの9月基礎的財政収支が予想ほど悪化しなかったことや、ファルカン伯労働党党首からレヴィ財務相を留任させるとのコメントが出るとレアルは本日の高値となる3.8470を示現し、3.8480でクローズした。
- 米第3四半期GDP速報値は1.5%となり、前期の3.9%から大きく減速し、市場予想も下回った。個人消費が3.6%から3.2%に減速した他、設備投資が4.1%から2.1%に大きく減速した。
- FRBによる年内利上げ期待が高まる中、中南米の株式市場は全面安の展開。ボベスパ指数は前日比約2.4%の大幅安となり、5日続落となった。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関する生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様自身でご判断下さいよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布することはできません。